

平成 28 年 度

国土交通省関係予算概算要求に係る
九州地方整備局所管事業について

— 記者発表資料 —

平成 27 年 8 月 27 日

国土交通省 九州地方整備局

九州地方整備局 TEL 092-471-6331(代)

【問い合わせ先】 ※休日及び時間外（18:00以降）は、代表電話へご連絡ください。

総 括	企画部	企画課長	なかね 中根	(内線3151) (直通092-476-3542)
河川関係	河川部	河川環境課長	かわぐち 川口	(内線3651) (直通092-476-3525)
道路関係	道路部	道路計画第一課長	るす 留守	(内線4211) (直通092-476-3529)
港湾・空港関係	港湾空港部	港湾計画課長	くぼ 久保	(内線62320) (直通092-418-3358)
都市・住宅関係	建政部	都市・住宅整備課長	ゆりくさ 百合草	(内線6161) (直通092-707-0187)
官庁営繕関係	営繕部	計画課長	よねはら 米原	(内線5151) (直通092-476-3535)

平成 28 年度 国土交通省関係予算概算要求に係る 九州地方整備局所管事業について

基本方針

九州地方整備局では、より豊かな九州の実現を目指し、「国民の安全・安心の確保」、「豊かで利便性の高い地域社会の実現」及び成長戦略を通じた「日本経済の再生」に取り組んで参ります。

I 国民の安全・安心の確保 《代表事例》

九州に暮らす人々の安全・安心を確保するとともに、より豊かな九州の実現を目指し、激甚化する水害、切迫する巨大地震等に対し、以下のような施策に取り組んで参ります。

■ 新たなステージに対応した防災・減災対策、老朽化対策の推進

(1) 気候変動等に伴う水害の頻発・激甚化に対する治水対策

○治水安全度の向上に大きく寄与する抜本的な治水対策

- ◆大分川大分川ダム建設事業【大分県】

○激甚な水害が発生した地域等において集中的に実施する災害対策

- ◆矢部川河川激甚災害対策特別緊急事業 【福岡県】
- ◆花月川河川激甚災害対策特別緊急事業 【大分県】
- ◆白川河川激甚災害対策特別緊急事業 【熊本県】
- ◆山国川床上浸水対策特別緊急事業 【大分県】

○既設ダムを有効活用したダム再生

- ◆川内川鶴田ダム再開発事業 【鹿児島県】

(2) 災害時における人流・物流の確保

- ◆東九州自動車道 清武JCT～北郷 【宮崎県】
- ◆東九州自動車道 北郷～日南 【宮崎県】

- ◆東九州自動車道 志布志～末吉財部 【鹿児島県】
- ◆西九州自動車道 今宿道路 【福岡県】
- ◆西九州自動車道 唐津伊万里道路 【佐賀県】
- ◆西九州自動車道 伊万里道路 【佐賀県】
- ◆西九州自動車道 伊万里松浦道路 【佐賀県・長崎県】
- ◆西九州自動車道 松浦佐々道路 【長崎県】
- ◆南九州西回り自動車道 芦北出水道路 【熊本県・鹿児島県】
- ◆南九州西回り自動車道 出水阿久根道路 【鹿児島県】
- ◆南九州西回り自動車道 阿久根川内道路 【鹿児島県】
- ◆九州横断自動車道延岡線 嘉島JCT～矢部 【熊本県】
- ◆国道218号 高千穂日之影道路 【宮崎県】

(3) 南海トラフ巨大地震対策等の推進

- 大規模災害に対する港湾の事前防災・減災対策の推進
 - ◆大分港西大分地区複合一貫輸送ターミナル改良事業 【大分県】
 - ◆細島港外港地区防波堤整備事業 【宮崎県】
 - ◆志布志港新若浜地区国際物流ターミナル整備事業 【鹿児島県】
- 津波・高潮・侵食被害に備えた港湾海岸の整備
 - ◆下関港海岸直轄海岸保全施設整備事業 【山口県】
 - ◆指宿港海岸直轄海岸保全施設整備事業 【鹿児島県】

(4) インフラ老朽化対策等のための戦略的な維持管理・更新の推進

- ◆国営海の中道海浜公園 【福岡県】

○平成27年8月14日に閣議決定された国土形成計画において、「九州におけるアジアゲートウェイ機能の強化」が位置づけられました。

○九州がアジアの成長力を引き込む日本の成長センターとなって、「新しい風を西から」起こしていくため、以下のような施策に取り組んで参ります。

II 豊かで利便性の高い地域社会の実現 《代表事例》

■ 「コンパクト+ネットワーク」の実現等

○道路ネットワークによる地域・拠点の連携

- ◆東九州自動車道 清武JCT～北郷 【宮崎県】(再掲)
- ◆東九州自動車道 北郷～日南 【宮崎県】(再掲)
- ◆東九州自動車道 志布志～末吉財部 【鹿児島県】(再掲)
- ◆西九州自動車道 今宿道路 【福岡県】(再掲)
- ◆西九州自動車道 唐津伊万里道路 【佐賀県】(再掲)
- ◆西九州自動車道 伊万里道路 【佐賀県】(再掲)
- ◆西九州自動車道 伊万里松浦道路 【佐賀県・長崎県】(再掲)
- ◆西九州自動車道 松浦佐々道路 【長崎県】(再掲)
- ◆南九州西回り自動車道 芦北出水道路 【熊本県・鹿児島県】(再掲)
- ◆南九州西回り自動車道 出水阿久根道路 【鹿児島県】(再掲)
- ◆南九州西回り自動車道 阿久根川内道路 【鹿児島県】(再掲)
- ◆九州横断自動車道延岡線 嘉島JCT～矢部 【熊本県】(再掲)
- ◆国道218号 高千穂日之影道路 【宮崎県】(再掲)

■ 地域と暮らしの魅力の向上

○ 離島交通の安定的確保

- ◆厳原港厳原地区離島ターミナル整備事業 【長崎県】
- ◆名瀬港離島ターミナル整備事業 【鹿児島県】

Ⅲ 日本経済の再生 《代表事例》

■ 成長を支える基盤の着実な整備等

○ 地域の産業競争力強化のための港湾整備

- ◆ 博多港アイランドシティ地区国際海上コンテナターミナル整備事業 【福岡県】
- ◆ 北九州港新門司地区複合一貫輸送ターミナル整備事業 【福岡県】
- ◆ 伊万里港七ツ島地区国際物流ターミナル整備事業 【佐賀県】
- ◆ 八代港外港地区国際物流ターミナル改良事業 【熊本県】

○ 訪日外国人旅行者の受入環境整備による地域の活性化

- ◆ 福岡空港滑走路増設事業 【福岡県】
- ◆ 福岡空港国内線ターミナル地域再編事業 【福岡県】

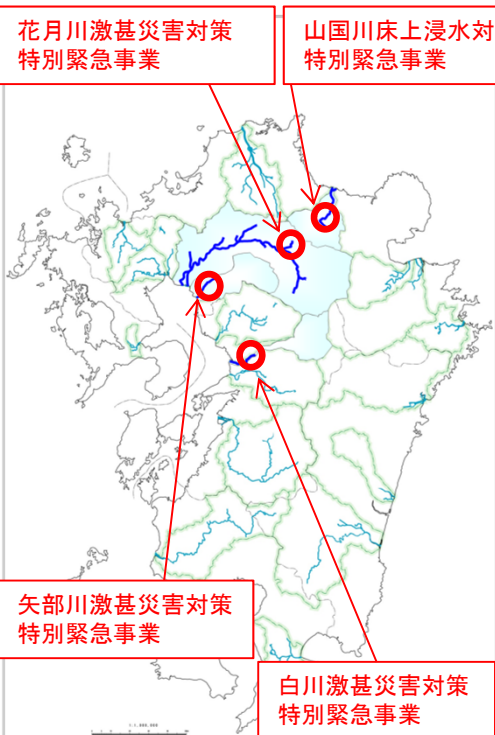
気候変動等に伴う水害の頻発・激甚化に対応する治水対策

○ 激甚な水害が発生した地域等において集中的に実施する災害対策

平成24年7月 九州北部における豪雨災害への対応

平成24年7月の九州北部における豪雨災害により甚大な家屋浸水被害が発生した矢部川(福岡県)、白川(熊本県)、筑後川水系花月川(大分県)、山国川(大分県)において、概ね5カ年で河道掘削、築堤、堤防質的強化、横断工作物等の改築を集中的に実施し、浸水被害の軽減を図ります。

【位置図】



【浸水状況】



花月川浸水状況



山国川浸水状況



矢部川堤防決壊状況



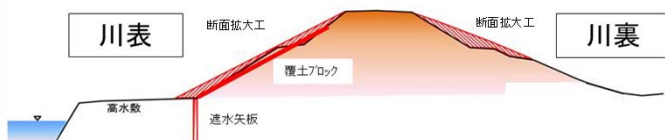
白川浸水状況

【対策イメージ】

■ 築堤



■ 堤防質的強化



【対策状況】



防災・減災：気候変動等に伴う水害の頻発・激甚化に対応する治水対策

○ 治水安全度の向上に大きく寄与する抜本的な治水対策

■大分川 大分川ダム建設事業

大分川及び七瀬川沿川における洪水被害の軽減、流水の正常な機能の維持、水道用水の供給を行うことを目的とし、平成31年度の完成に向けて事業推進を図ります。

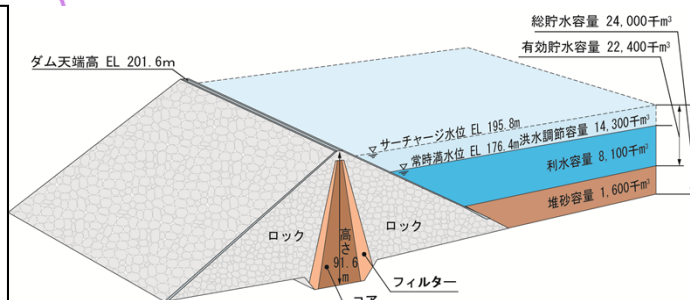
位置図



■事業概要

○場 所：大分県大分市大字下原
(大分川水系七瀬川)

○目 的：洪水調節（大分川・七瀬川の洪水防御）
流水の正常な機能の維持
水道用水の供給



完成イメージ図



本体施工状況（基礎掘削完了）
(H27. 8撮影)

防災・減災：気候変動等に伴う水害の頻発・激甚化に対応する治水対策

○ 既設ダムを有効活用したダム再生

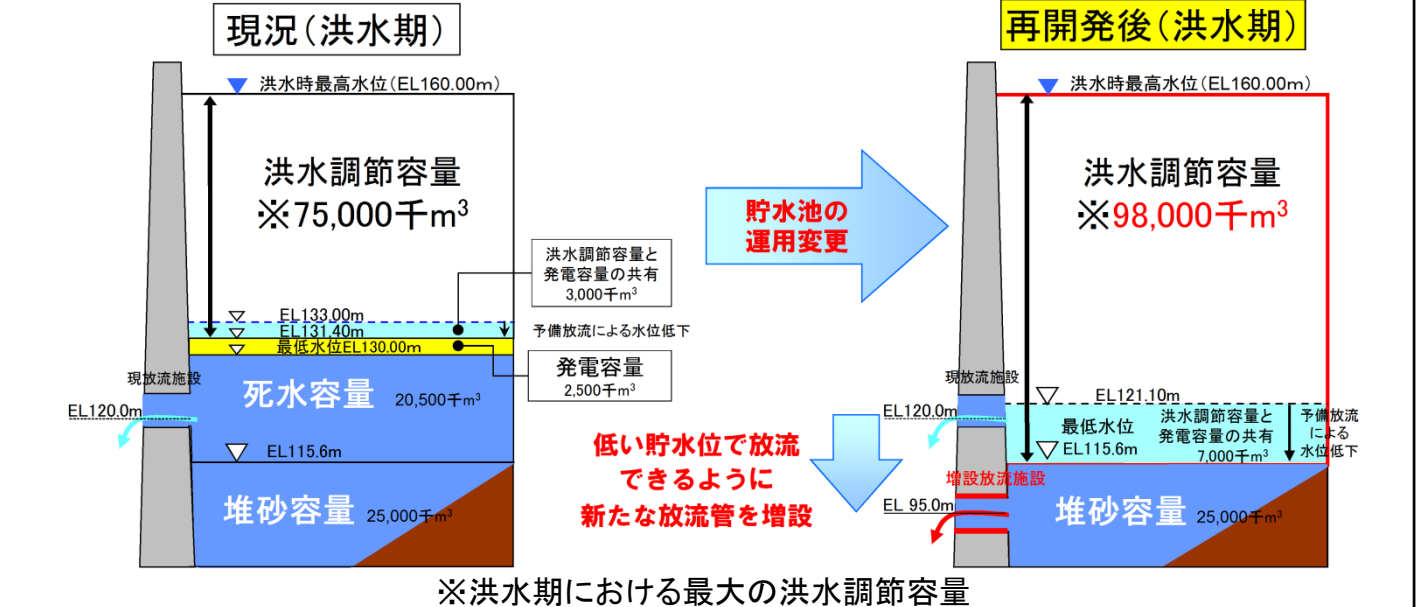
せんだい つるだ ■ 川内川鶴田ダム再開発事業

平成18年7月の記録的な豪雨による川内川流域の浸水被害を受け、既設鶴田ダムの洪水期の利水容量等を洪水調節容量に振り替え、洪水調節容量の増量を行うとともに、放流設備の増設を行い、洪水期の洪水調節機能の増強を図ります。



- 事業概要
- 場所：鹿児島県薩摩郡さつま町（川内川水系川内川）
 - 目的：洪水調節（川内川の洪水被害軽減）
 - 諸元：洪水調節機能の増強（堤体放流設備の増設）
 - 経緯：平成19年度 建設事業着手

現放流施設より、さらに低い水位で放流できるように新たな放流管を増設し、洪水期における現行操作規則での最大洪水調節容量75,000千 m^3 （6/11～8/31）を1.3倍の98,000千 m^3 とすることで、ダム下流の洪水被害を軽減する。



ダム下流側 (H27年7月撮影)

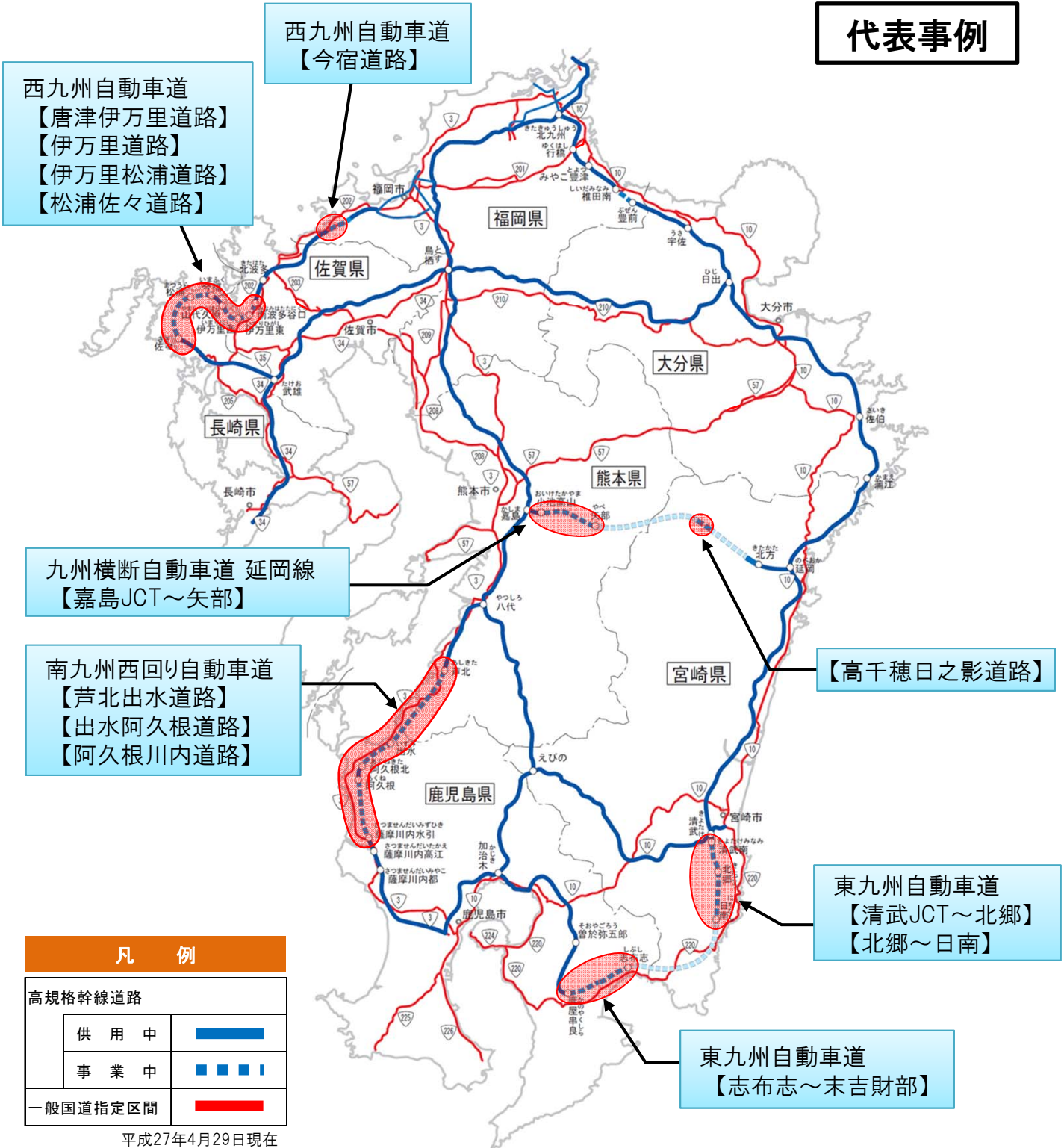


工事施工状況

- 災害時における人流・物流の確保
- 道路ネットワークによる地域・拠点の連携

- 広域交通への影響を回避する代替性確保のためのミッシングリンク等の整備を推進します。
- 地域・拠点をつなぐ高速道路ネットワークを構築します。

代表事例



凡 例	
高規格幹線道路	
供 用 中	
事 業 中	
一般国道指定区間	

平成27年4月29日現在

- 地域の産業競争力強化のための港湾整備
- 離島交通の安定的確保

- アジア地域の成長力を引き込み、日本の経済成長に貢献する「ゲートウェイ九州」を形成し、我が国の国際競争力の向上や観光立国の実現に向けて、港湾の整備を推進します。
- 地域経済を支える産業振興のための港湾インフラの強化、海洋環境の保全等、安心して暮らせる地域づくりや地域活性化を推進します。
- 離島地域等の安定した生活を支える港湾機能の確保を推進します。

我が国の国際競争力の向上

外貨コンテナ貨物取扱量の増加や船舶の大型化への対応整備を推進することにより、国際海上コンテナ輸送網を強化し、国際競争力の向上を目指します。

地域経済を支える港湾インフラの強化

背後地に立地する工場のエネルギー供給や畜産産業の振興等、国際バルク貨物の安定的かつ安価な供給のため、港湾機能の強化を推進します。(他事例: 苅田港)

コンテナ荷役状況



博多港（アライストシティ地区）国際海上コンテナミナル整備事業

バルク貨物荷役状況



八代港（外港地区）国際物流ターミナル改良事業

地域経済を支える港湾インフラの強化

自動車産業等地域の産業競争力強化及び物流の効率化を目的とした港湾機能の強化を推進します。(他事例: 三池港、唐津港、伊万里港、熊本港、関門航路)

離島の生活を支える港湾機能の確保

離島地域の安定した生活を支える港湾機能の確保のため、防波堤、岸壁等の離島ターミナルの整備を推進します。(他事例: 名瀬港)

完成自動車荷役状況



北九州港（新門司地区）複合一貫輸送ターミナル整備事業

離島ターミナルの状況



厳原港（厳原地区）離島ターミナル整備事業

○大規模災害に対する港湾の事前防災・減災対策の推進

○津波・高潮・侵食被害に備えた港湾海岸の整備

- 大規模災害に対応する港湾の事前防災・減災対策を推進します。
- 高潮等による被害から背後地を防護するため海岸保全施設の整備を推進します。

大規模災害に対する事前防災・減災対策

大規模地震時の輸送拠点となる耐震強化岸壁の整備、台風等高波浪から港を守る防波堤等の整備、並びに港湾施設の老朽化対策を推進します。（他事例：下関港、長崎港、別府港、細島港、宮崎港、志布志港）

フェリー貨物荷役状況



大分港（西大分地区）複合一貫輸送ターミナル改良事業

高潮等への防護機能の確保

台風来襲時の高潮・高波や浸水被害から、海岸背後地の人命・財産を守るため、護岸や離岸堤等の海岸保全施設の整備を推進します。（他事例：下関港海岸）

台風来襲による高波被害

高波による越波状況



背後地への浮遊物打上げ状況



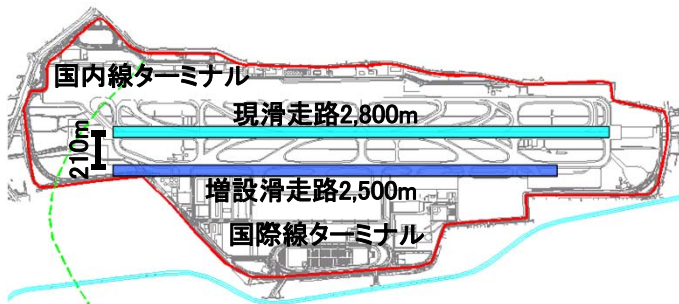
指宿港海岸直轄海岸保全施設整備事業

○訪日外国人旅行者の受入環境整備による地域の活性化

- 訪日外国人旅行者が急激に増加している状況を踏まえ、空港ゲートウェイ機能の強化による航空ネットワークの基盤強化や地方航空ネットワークの安定的な確保を図り、地方創生及び地域の活性化を推進します。

抜本的な空港能力の向上によるゲートウェイ機能の強化

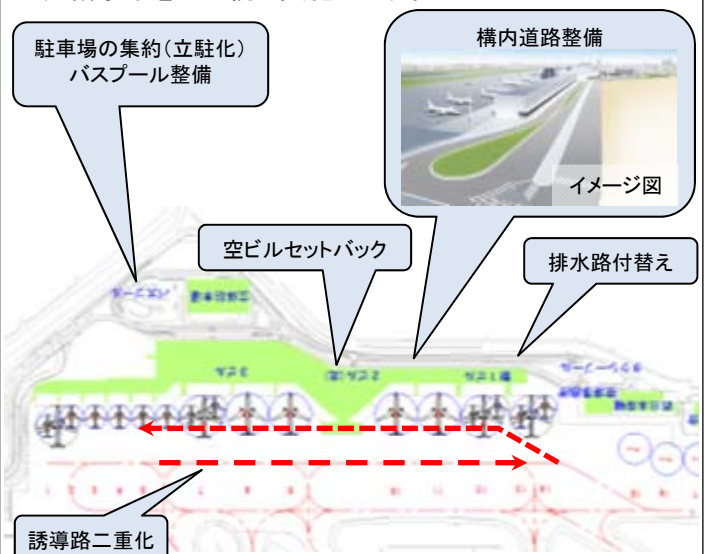
慢性的に発生しているピーク時の航空機混雑を抜本的に解消するため、滑走路増設事業を引き続き実施します。



- 事業期間：約10年※
※用地買収、埋蔵文化財調査等の期間を含む。
- 総事業費：約1,643億円※
※他に民間事業費：約200億円がある。
- 平成28年度事業内容：調査・設計、用地造成等

福岡空港滑走路増設事業

現状の遅延・待機緩和対策として国内線ターミナル地域の再編事業を引き続き実施します。



福岡空港国内線ターミナル地域再編事業

○インフラ老朽化対策等のための戦略的な維持管理・更新の推進

■老朽化した公園施設の維持管理・更新等の老朽化対策を推進

- 国営海の中道海浜公園は、開園から30年が経過し、園内に設置された遊具・施設等の老朽化が著しくなっています。
- 老朽化が進んだ遊具・施設等は、事故発生の危険性が増加し、公園利用者への影響も懸念されます。
- 公園利用者の安全を確保するためにも、今後も公園施設長寿命化計画等に基づく公園施設の計画的かつ戦略的な維持管理・更新等の老朽化対策を推進します。

■公園施設の老朽化による損傷状況



部材の損傷

■遊具の更新イメージ



更新前



更新後